

ポジショニング について



R2年9月14日(月)

機能訓練指導員 ○○ ○○

■本日の流れ■

- ①ポジショニングとは何か～動画10分程度～
- ②仰臥位、側臥位の基本的なポジショニング方法～実技～

やってみましよう☆

仰臥位

首とベッドの間に隙間はあいてませんか？

肩甲骨は外にでていますか？

腰は浮いていませんか？

骨盤はまっすぐですか？

膝はそろっていますか？

足首が曲がり過ぎていませんか？





踵に圧がかかりすぎる場合は
支える程度で
足裏にクッションを
入れるようにしています。



足首が背屈されすぎると
リンパ液が阻害され
浮腫につながる

浮腫は拘縮につながる

足首はフリーにすることが望ましいとされる。



あの人膝を曲げ
ないの？

あの人肩の下に
タオルを入れるの？

あの人？

なぜ？

あの人？

あの人なぜ？

同じ仰臥位でも
人によって違うの？

あの人手と胸の
間にタオルは入れ
ないの？

あの人骨盤の下に
タオルを入れるの？

例：〇〇様



※注意※

褥瘡が発生している利用者には褥瘡治癒を優先してポジショニングを行うこと。

~~褥瘡 = 浮かせる~~

褥瘡 = 圧分散する

ポジショニングは「目的が何か」を明確にしていくと、しやすさが出てきます！

目的を明確にし、ポイントを押さえると、クッション変更等に陥っても1人1人が対応しやすくなります！

「正解」はありません！！

ポジショニングはケアの1つです。褥瘡は命にかかわります。拘縮はQOLに大きく左右します。

まずは、「やってみてほしい」です。

体交後にベッドと体の間に手を入れ、ベッドを押すだけで「圧抜き」になります。

まずは圧抜きをする癖をつけてみましょう。時間も技術も最小限ですみます。できることから取り組んでみてほしいです。

～ご清聴ありがとうございました～